

問37. スポーツボランティア活動を行なった理由（MA）

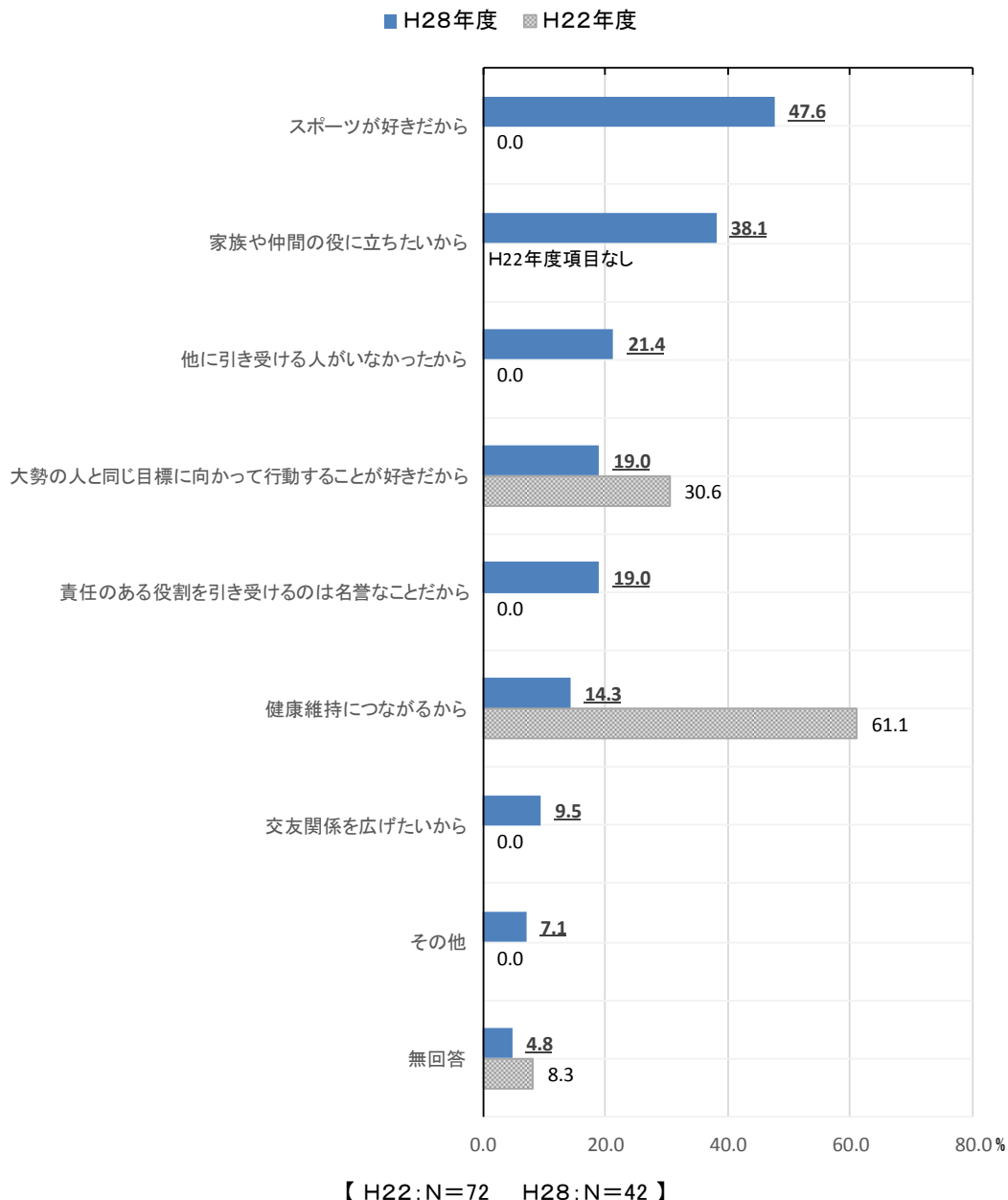
■今回1位は「スポーツが好きだから」

■前回1位の「健康維持につながるから」は今回下位グループに

- ※1 当設問は今回と前回では設問形態（H28年度：複数回答設問・H22年度：単数回答設問）と選択肢が異なるため、単純に年度別数値の比較・分析はできない。
- ※2 当設問は本来回答数が制限（〇は3つまで）された設問であるが、実際は制限数を超える回答が多く寄せられたため、全ての回答を活かすために『複数回答設問』（MA設問）と同様に扱い、集計・分析を行っている。

○今回結果を見ると、1位は「スポーツが好きだから」（47.6%）で、以下「家族や仲間の役に立ちたいから」（38.1%）、「他に引き受ける人がいなかったから」（21.4%）と続く。

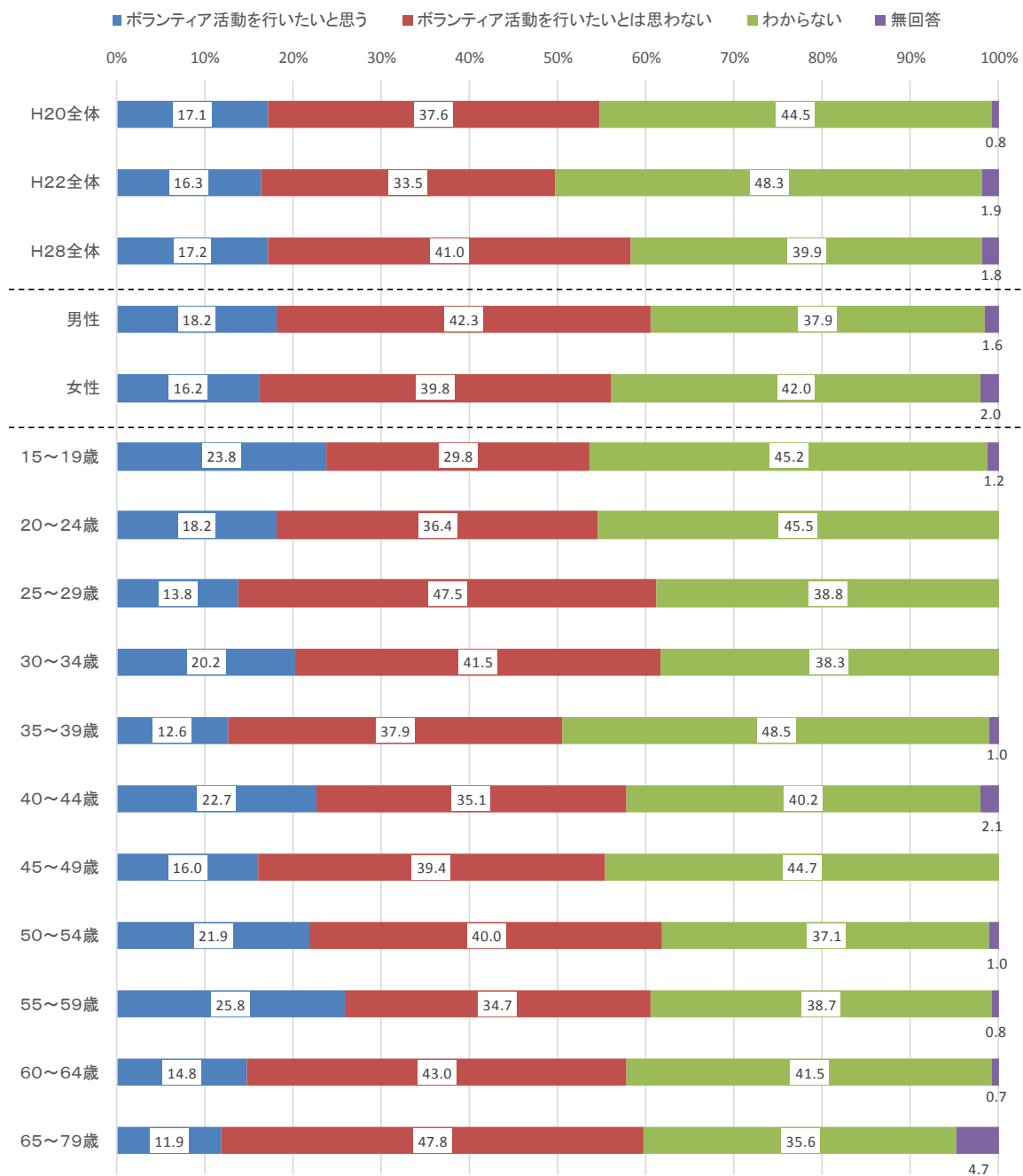
○前回1位（61.1%）であった「健康維持につながるから」は、今回は1割超程度（14.3%）であり、下位の順位となっている。



問38. 今後のスポーツボランティア活動への参加意向（S A）

- 今回は「行いたいとは思わない」が4割を超える
- 男性では「行いたいと思う」・「行いたいとは思わない」ともに女性より高い
- 15～19歳、55～59歳で「行いたい」が高い

- 全体で見ると、今回は「行いたいと思う」の割合は過去2回とほとんど変わらないものの、「行いたいとは思わない」は初めて4割を超えた（41.0%）。
- 男女別に見ると、男性では「行いたいと思う」（18.2%）、「行いたいとは思わない」（42.3%）とも女性より高くなっている。
- 年代別で見ると、15～19歳（23.8%）、55～59歳（25.8%）の層では、各回答者の1／4前後が「行いたいと思う」と回答している。一方、25～29歳（47.5%）、65～79歳（47.8%）では、「行いたいとは思わない」が5割近くにも達している。

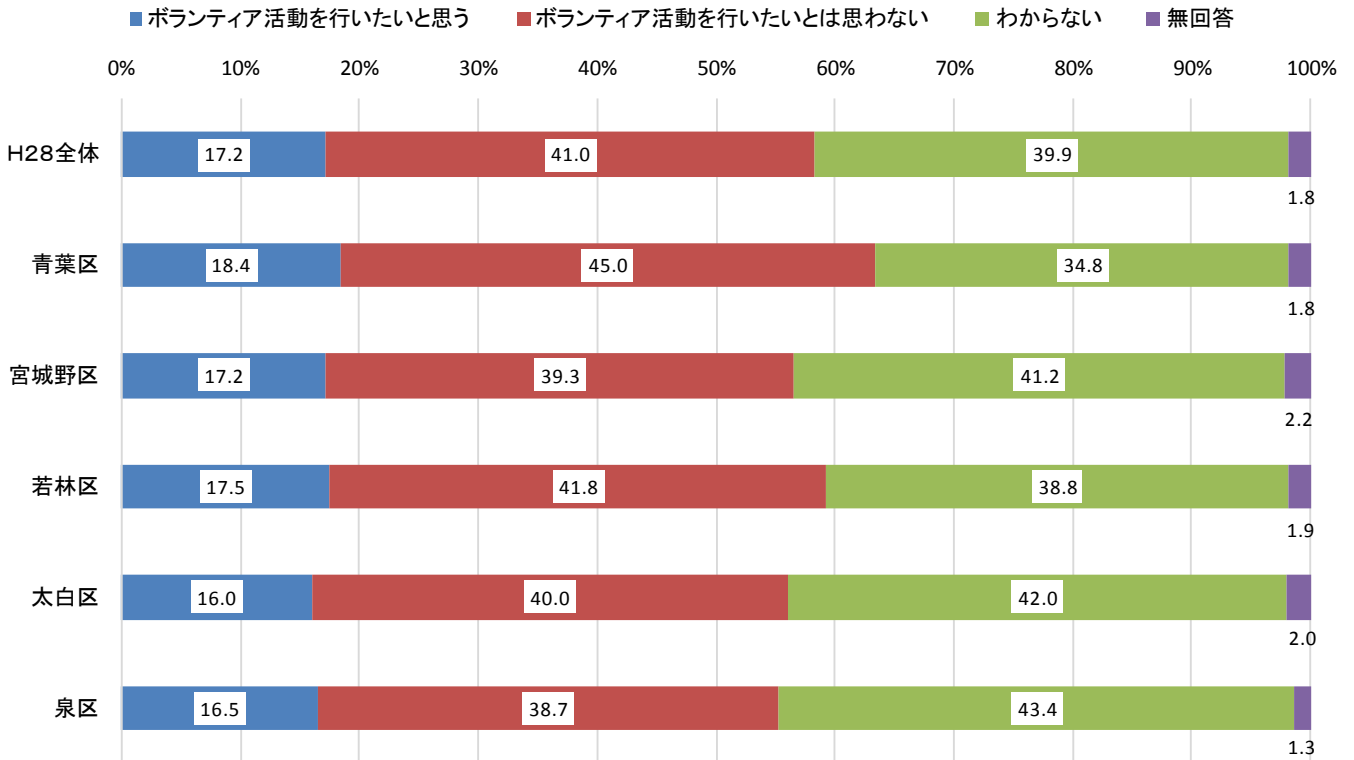


【 H20:N=1,052 H22:N=1,231 H28:N=1,367 】

今後のスポーツボランティア活動への参加意向 ～ 居住区別の比較 ～

○居住区別に見ると、「行いたいと思う」は青葉区で最多（18.4%）となつてはいるが、他の4区と差はあまりない状況である。

むしろ差が出ているのは「行いたいとは思わない」の方で、青葉区で4割を大きく超えている（45.0%）ほか、「泉区」（38.7%）、「宮城野区」（39.3%）では4割を切っている。



問39. 希望するスポーツボランティア活動の内容（MA）

- 1位の「大会・イベントの運営の手伝い」は今回7割を超える
- 「団体・クラブの運営の手伝い」は前回からの下がり幅が非常に大きい

○過去2回の結果で増加の傾向が見られた1位の「大会・イベントの運営の手伝い」は、今回も希望割合がさらに増加、7割を超えている（74.5%）。
 ○以下の項目の順位については、割合の差はあるものの、過去2回と大きく変わらない。
 「団体・クラブの運営の手伝い」は、順位こそ過去2回と同じであるが、前回からの下がり幅が非常に大きい（H22年度：32.8%・H28年度：17.9%）。

